

自然エネルギー財団／CDP ジャパン共催セミナー
「自然エネルギーが企業価値を高める」

自然エネルギーの活用が企業価値や事業継続に大きな影響をもたらす時代になりました。特に海外では投資家が企業に対して持続可能な事業運営を求める動きが広がり、自然エネルギーの活用を重視しています。世界の動向を投資家の視点から伝えるとともに、日本の課題や将来展望を共有することを目的に、世界および日本で主導的な立場を担う専門家の講演とパネルディスカッションを開催いたします。

- 日時：** 10月25日（水）14時～17時20分（レセプション17時30分～19時）
場所： イイノホール&カンファレンス Room A（東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル4階）
主催： 公益財団法人自然エネルギー財団、CDP Japan
対象者： 企業において環境対策・エネルギー調達・経営企画に取り組む方々、合計200人程度

プログラム ※日英同時通訳あり

開会あいさつ

末吉 竹二郎

（国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問、自然エネルギー財団副理事長、CDP ジャパンチェアマン）



講演1「持続可能な社会に向けた企業の役割」

ポール・ディキンソン（CDP エグゼクティブ・チェア）

講演2「世界の投資家が評価する自然エネルギー」

フィオナ・レイノルズ（PRI マネージング・ディレクター）

* PRI : Principles of Responsible Investors（ESG投資を促進する国際的な非営利組織）



パネルディスカッション「自然エネルギーを重視する投資家の目的」

松井 泰宏（株式会社日本政策投資銀行 企業金融第5部課長）

三原 淳一郎（アールジェイ・インベストメント株式会社 代表取締役社長）

堀江 隆一（CSRデザイン環境投資顧問株式会社 代表取締役社長）

ファシリテータ：森澤 充世（CDP ジャパンディレクター、PRI ジャパンヘッド）



休憩

講演3「世界に広がる自然エネルギーの最新動向」

クリスティン・リン（REN21 事務局長）

* REN21 : Renewable Energy policy Networks for the 21st century

（世界各国の自然エネルギー政策を促進する国際的な非営利組織）



パネルディスカッション「日本の自然エネルギー拡大に向けた課題と対策」

山崎 琢矢（経済産業省 新エネルギー課長）

金光 英之（富士通株式会社 環境本部長）

磯野 謙（自然電力株式会社 代表取締役）

伊藤 敦（ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社 代表取締役）

大野 輝之（自然エネルギー財団 常務理事）

ファシリテータ：大林 ミカ（自然エネルギー財団 事業局長）

レセプション/名刺交換会

参加申込

CDP Japan: <https://goo.gl/forms/Ja3HnyhiiHS46Aco1>

お申込み時にいただく情報は本セミナーおよび関連のご案内にのみ利用させていただきます。